[F], a.bell, a7b, -0 P,deprine p72-0

A=108-68500.

てあり、0-b=N、0-1-+15-N>2(:0)から、Aeprineには C-b=1 0=b+1が文要、以下、d-1=(b+1)-U+1)が 2トでかけかめることです。 一中

|° d-1=0 (m·d2)の計的 (b+1)P, (b+1)の個方17-致打好。d-1=0 (m·d2) 因

2° d-1 = 0 (m·dp) a FIFTA

(日23.- 門時

PCr = Trancra. P & Z ( DARAGAR

において、トロアと互いに素をある。pCrロアの倍数である。

U以上か、2°から d17 2Pでねて 1 あまる国

## 「别解了

(フェルフーの小定理を言語れた上で) カンメア のアートア= のート=1 (mod P)

し「[フェルマーの小定理の証明の再掲]ー

のつれりを経由

a-2a-3a--(P-1)a=1-2-..(P-1) (m.d)

(P-1) [. a P-1 = (P-1)] (m.dp)

ap-1 = 1 (m.olp)

②帰納法 (NEh)

( (m+1)) = mp+1 (m-olp) = A13752x

( ) ( ) = 2 + y ( mod P) \$73

Q= (1+++1)= -= 1+1++1= a

27383五

[解] 3交点の W 葉葉を、小かり頂に d. B. Y と放、 又、f(x)=cx2+bx+cとする。

ス(3-f(n)- (2-d)(2-p)(n-t) -・0 各点での接線し、し、しるとして、これらけ

で表生的。②がりをあるこれら

$$2k^3 - 3pk^2 + 6 = 0$$
 .. 3

したがって、 d.p.トロ kの3次すのの3実行で、のか5

$$\chi^3 - f(x) = \chi^3 - \frac{3}{2} p \chi^2 + \frac{p}{2}$$

徐数比較して

$$\frac{C = \frac{3}{2}b \cdot b = 0 \cdot C = -\frac{1}{2}c}{(1)}$$

(2) P. 9.の新打2003次方程寸23-3-27パナラ(=0か3契)行 を持って。白の左辺 タイカとおく。 ら(ス)=3メ2-3 かから、りによて 下ありろしたかる

> 「P=0の時 らいこのとなり、引かり単川増加しのかる異類で持てこ はない。

## 2. 6 200B}

上国的5.条件口

9(0) 70 A 9(P) 20

= -9>0 x - p3+9<60

3° PLOABE

202同标识外门

3(p)>0 N 9(0)<0 @ 9<0 N-p3+9.70

 開(1) 題意からになるのは、人間できるの際にあるか 場合分けて考えて、確立したして ト= 点・ っ。 + 元・ 十一 = 9 = 3 so 4

## (2) 摩のうまる川頂番は

2×60 对称性好。①②③0 20 0順新於3石官計は、 いずれき等以、排发长功、小品が3石厚前分かかりの ろ石官立見である

..0

.. 0

$$0011 \frac{2}{12} \cdot \frac{2}{9} \cdot \frac{2}{6} = \frac{1}{81}$$

$$2007 = \frac{2}{12} \cdot \frac{2}{7} \cdot \frac{2}{6} = \frac{1}{81}$$

$$\frac{2}{12} \cdot \frac{2}{8} \cdot \frac{2}{6} = \frac{1}{112}$$

T). 
$$p_2 = 2\left(\frac{1}{81} + \frac{1}{81} + \frac{1}{12}\right) = \frac{25}{324}$$

[清清]()上記)

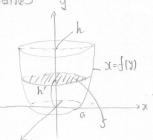
3.00元的首体的。1、一个一个1900年195

(13) (15) (5) (15) [6: 2/2]

11-71

$$S = \nabla t + \pi \alpha^{2}$$

$$= \pi f(h)^{2} - Q$$



$$f(h') = \int_{0}^{\infty} \int_{0}^{\infty} \frac{1}{x} dx \qquad (3)$$

## 一動了.Cを定数と切る

$$\log(1+\frac{\pi}{\nabla}\alpha^2)=k'+c$$

$$t = e^{h'} \cdot e^{c} - \frac{\pi}{\sqrt{2}} \alpha^{c}$$

$$= \frac{\pi}{\nabla} \Omega^{2} \left( e^{h'} - 1 \right)$$

$$= \frac{1}{\sqrt{2}} \alpha^2 \left( e^h - 1 \right)$$

t=Tでトートトンから

$$f(y) = 0e^{\frac{y}{2}}$$

$$\int_{a}^{b} \int_{a}^{b} \int_{a$$

$$\nabla = \left(\nabla t + \pi \alpha^2\right) \frac{\pi \alpha^2}{\nabla t + \pi \alpha^2}, \frac{\nabla}{\pi \alpha^2} = \nabla$$